

西部地域において不足する外来医療機能について（案）

1. アンケート結果のまとめ

委員数 24 人

不足感の程度	初期救急医療	在宅医療	公衆衛生			介護認定審査
			産業医	学校医	予防接種医	
◎	4人 (16.7%)	1人 (4.2%)	2人 (8.3%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	1人 (4.2%)
○	7人 (29.2%)	10人 (41.7%)	3人 (12.5%)	5人 (20.8%)	0人 (0.0%)	9人 (37.5%)
△	9人 (37.5%)	8人 (33.3%)	4人 (16.7%)	7人 (29.2%)	9人 (37.5%)	5人 (20.8%)
×	2人 (8.3%)	3人 (12.5%)	6人 (25.0%)	5人 (20.8%)	10人 (41.7%)	3人 (12.5%)
—	2人 (8.3%)	2人 (8.3%)	9人 (37.5%)	7人 (29.2%)	5人 (20.8%)	6人 (25.0%)

※回答の目安 ◎：とても不足していると感じる ○：やや不足していると感じる
 △：あまり不足していると感じない ×：不足していると感じない
 —：無回答・わからない

2. アンケートで寄せられた主な意見

【初期救急医療】

(所沢地区)

- ・曜日によって不足感がある。
- ・特に小児救急に関して不足している。
- ・夜間、休日などの救急については未だ十分ではないと感じる。

(入間地区)

- ・小児救急に不足を感じる。
- ・介護福祉施設からの夜間救急であっても入院できずそのまま施設に戻される事例があり、日中からの外来の受診でも同様のケースが見られる。

(狭山地区)

- ・現状では当番協力医を手上げ方式で募集しているが、医師の高齢化と耳鼻科、皮膚科、眼科医の協力が得られない状況になりつつある。
- ・特に夜間、休日において一般内科救急（一次・二次レベル）医療を支える施設が少ない。

【在宅医療】

(所沢地区)

- ・慢性呼吸器疾患、心不全、がん患者の帰宅、在宅に必要な医療が提供されていない。

【公衆衛生（産業医）】

（所沢地区）

- ・明らかに需要の方が上回っている。研修を受講し資格を維持することも大変であると思われる。
- ・医師会員の高齢化や理解不足などで自ら申し出る方が減少していると聞いている。また医師会に加入せず開業する医師も増加しているため、単純に地区の医師数だけでは解決できないことも多いと思う。
- ・市内で産業医の資格を有する医師が少ない。

【公衆衛生（学校医）】

（所沢地区）

- ・内科に関して不足はないと思われるが、耳鼻科や眼科は一人の医師が何校も受け持っている状況である。
- ・医師会員の高齢化や理解不足などで自ら申し出る方が減少していると聞いている。また医師会に加入せず開業する医師も増加しているため、単純に地区の医師数だけでは解決できないことも多いと思う。

（飯能地区）

- ・特定の診療科の医師が不足していると感じる。

【介護認定審査】

（所沢地区）

- ・全ての医師に義務化してもよいのではないか。現状では受けてくださる医師を探すことが困難な状況である。
- ・審査会1回あたりの件数が増加傾向にあり、継続的に多い状況となれば不足感がある。

（飯能地区）

- ・審査件数が増加傾向にある。

【その他】

（所沢地区）

- ・腎臓を専門とする医師が少ないように思われる。
- ・認知症の増加に対応できるだけの精神科医が不足している。
- ・今後、連続勤務28時間制限、9時間インターバル等により病院の当直機能を縮小せざるを得ない。地域全体で救急患者を診療する体制の構築が必要である。

（全 域）

- ・各市によって不足感に差があると感じている。

3. 計画本文への記載内容

アンケートの回答内容を、郡市医師会の区域単位でとりまとめた上で、以下のとおり計画に記載してはどうか。

計画変更素案 本文 P25

(3) 各区域において不足している外来医療機能

本県では、各区域の協議の場を活用して、区域ごとの外来医療機能の不足感について意見聴取を行いました。

提出された意見に基づき、夜間や休日等における初期救急医療、在宅医療、産業医・学校医・予防接種等の公衆衛生や、介護認定審査に係る医療提供体制の4項目について、区域ごとの状況を取りまとめました。

これらの項目以外の意見については、県ホームページで情報提供します。

キ 西部区域

(所沢地区)

- ・公衆衛生（産業医）は不足感が強い。
- ・初期救急医療、在宅医療、公衆衛生（学校医）、介護認定審査にやや不足感がある。

(入間地区)

- ・初期救急医療は不足感が強い。

(狭山地区)

- ・初期救急医療にやや不足感がある。

(飯能地区)

- ・公衆衛生（産業医・学校医）、介護認定審査にやや不足感がある。